

催吐リスク	High(fosa)		胆 (G1000+C25)d1,8/c21d					
薬剤名	投与経路	投与量	希釈液			点滴時間 (分)	投与日(day)	
			mg					
ホスアプレピタント	注射	150	mg				1,8	
デキサメタゾン	注射	9.9	mg				1,8	
グラニセトロン	注射	1	mg	生食	100	mL	30	1,8
シスプラチン		25	mg/m2	生食	250	mL	30	1,8
ゲムシタビン		1000	mg/m2	生食	100	mL	30	1,8
						mL		
						mL		
						mL		

内服薬

投与基準等

II. 投与基準（例：白血球 $\geq 2000/\text{mm}^3$ 、好中球 $\geq 1000/\text{mm}^3$ ）

十分な骨髄機能、肝腎機能、心機能を有し、胆道閉塞がないことが確認されている。

【参考値】

好中球 $> 1,500/\mu\text{l}$

血小板 $> 100,000/\mu\text{l}$.

血清クレアチニン $< 2 \times$ institutional upper limit normal (ULN)

GOT and alkaline phosphatase $< 2 \times$ ULN

Ⅲ. 減量基準（例:Grade3 以上の好中球減少時、次回より投与量を80%に減量）
記載なし

Ⅳ. 重大な副作用（例:好中球減少 Grade3 以上37.5%）

Grade 3 以上の

白血球減少 15.7%

血小板減少 8.6%

好中球減少 25.3%

肝酵素異常 9.6%

全身倦怠感 18.7%

好中球減少性発熱症 10.1%

添付参考資料(文献・ガイドライン・治験計画書・研究計画書)

N Engl J Med 2010; 362: 1273-81

Br J Cancer 2009; 101: 621-7